

3.6 各費目(10分類)の増加額・増加率の変化

前頁のとおり、消費費目別(10分類)の支出額は、バブル景気を境とした1989年前後でその趨勢が大きく変化している費目が多い。

そこで、以下では全国・大都市・岐阜県それぞれについて、各消費費目(10分類)の1989年から1999年の10年間における支出の「増加額」「増加率」をまとめる。

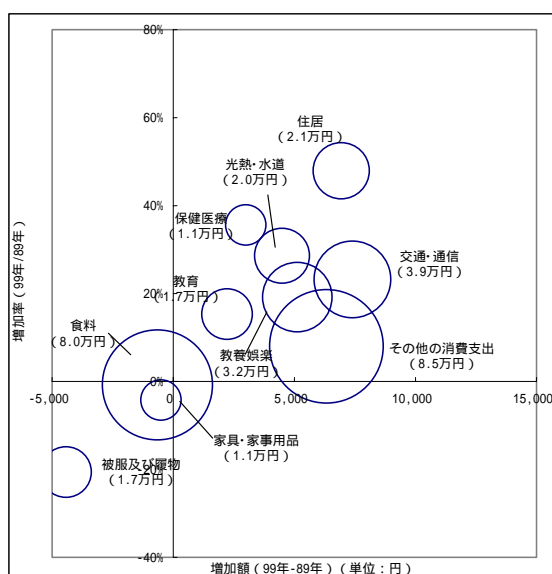
(1) 全国と岐阜県との比較

全国と岐阜県との比較

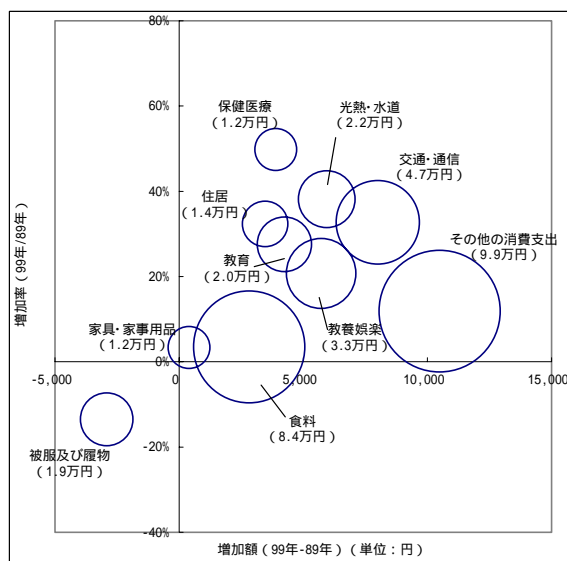
- ・ 増加額が大きいものは、全国・岐阜県とも「交通・通信」「その他消費支出」。
- ・ 増加率が最も高いのは全国では「住居」である一方、岐阜県では「保健医療」。「保健医療」は全国より約10%高い。
- ・ 「被服及び履物」は全国・岐阜県で増加額・増加率とも下落幅が非常に大きい。
- ・ 「食料」は岐阜県では若干増加しているものの、他の費目と相対的に比べると全国とほぼ同様の傾向。

図表:消費費目別の増加額・増加率(89年から99年の変化)

< 全国 >



< 岐阜県 >



円の大きさは1999年の支出額をあらわす(以下、同様)

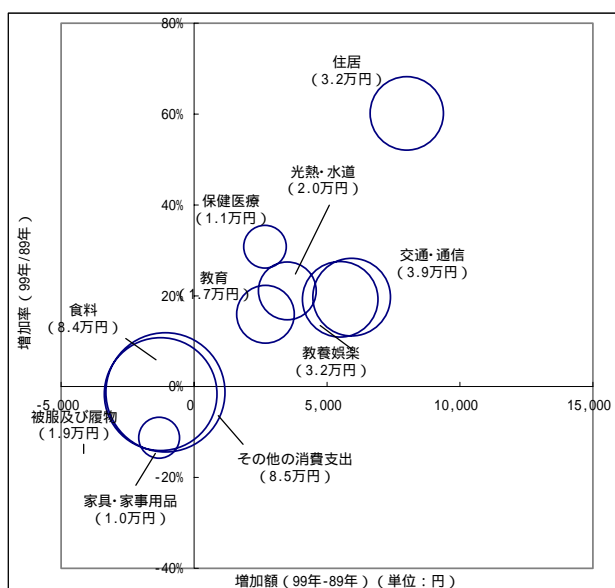
(2)大都市と岐阜県との比較

大都市と岐阜県との比較

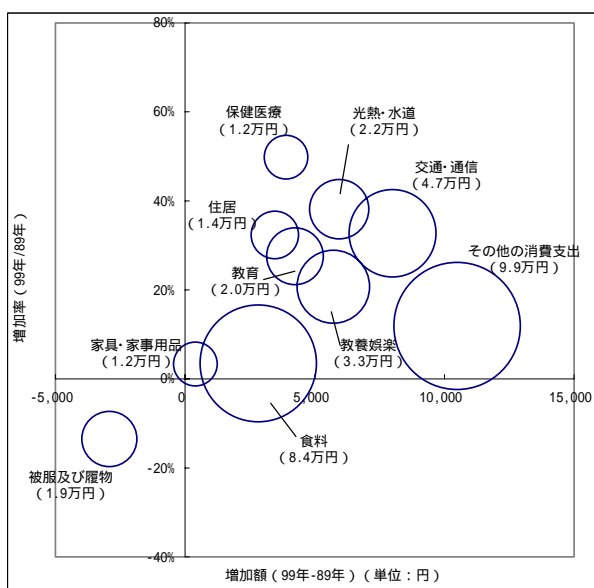
- ・ 大都市では「住居」の増加額・増加率が非常に高い。
- ・ 岐阜県では大都市よりも「交通・通信」の増加額が大きい。
- ・ 「被服及び履物」は大都市・岐阜県とも共通して増加額・増加率の下落幅が非常に大きい。

図表:消費費目別の増加額・増加率(89年から99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >



3.7 各費目別(10分類)の詳細費目の増加額・増加率の変化

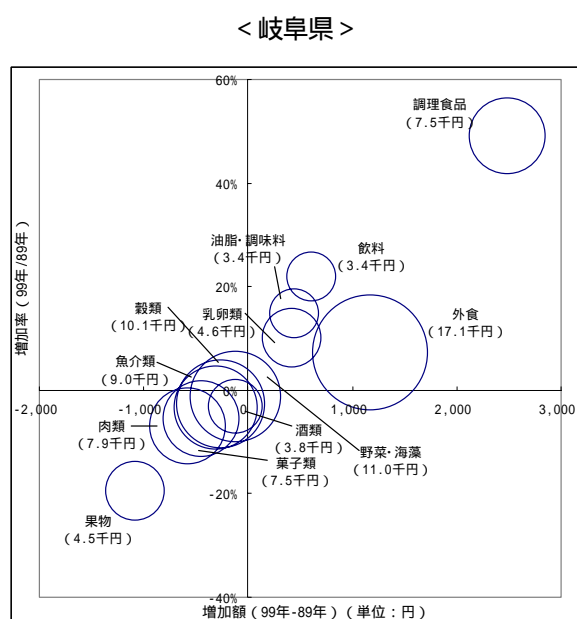
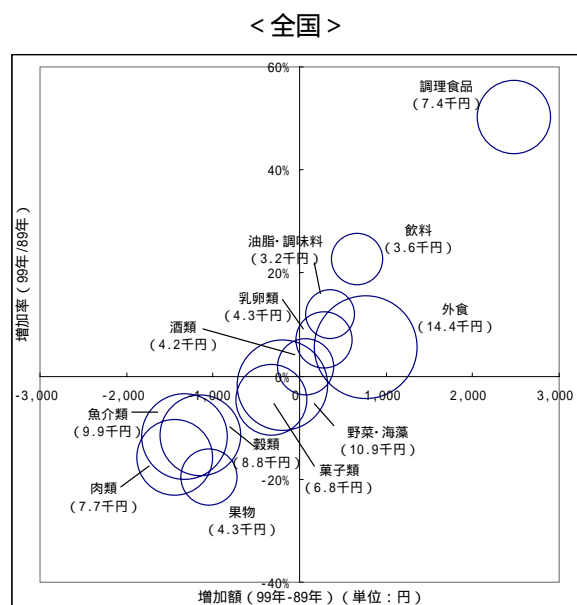
以下では、1989年と1999年との各費目(10分類)に含まれる詳細費目の増加額・増加率に関して、「全国と岐阜県」及び「大都市と岐阜県」の視点から比較を行い、その特徴点を分析する。

(1)食料

全国と岐阜県との比較

- ・ 全国と岐阜県とも「調理食品」の増加額・増加率が非常に高い。
- ・ また、他の費目と相対的に比べて「外食」の支出額が多く増加額も多く「飲料」は増加率が高い。
- ・ 一方、「肉類」「魚介類」「果物」などの生鮮食品類は減少しており、食料の消費スタイルは外食・調理食品の増加に見られるように「モノの購入からサービスの購入」へと移行している。

図表:「食料」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

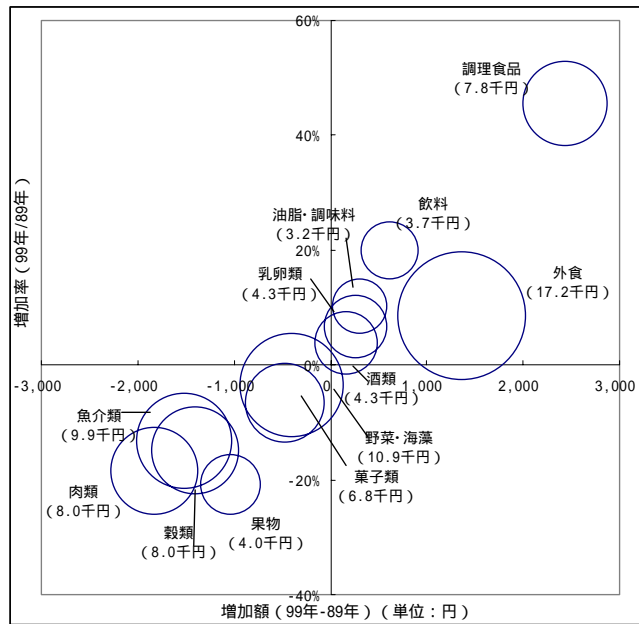


大都市と岐阜県との比較

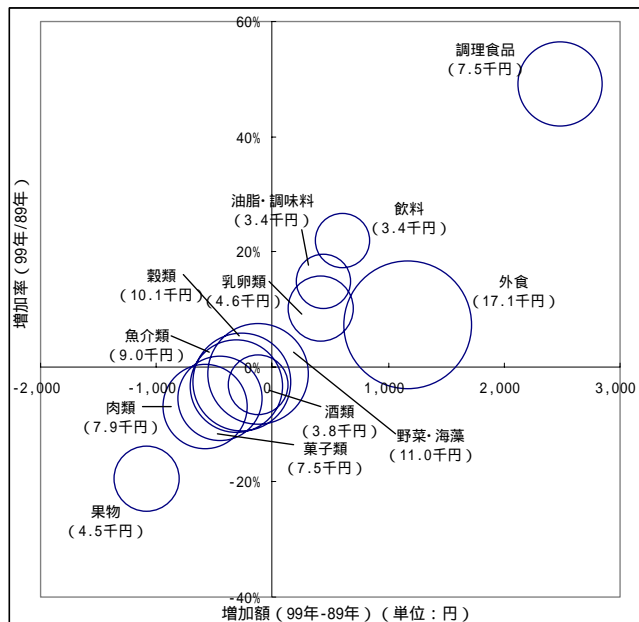
- ・ 全体的な傾向は全国及び岐阜県と共通であり、「調理食品」の増加額・増加率が非常に高く、「外食」「飲料」なども伸びている。
- ・ 反面、「肉類」「魚介類」「果物」などの生鮮食品類の減少が大きく、食料の消費スタイルにサービス化が顕著に表れている。

図表:「食料」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >



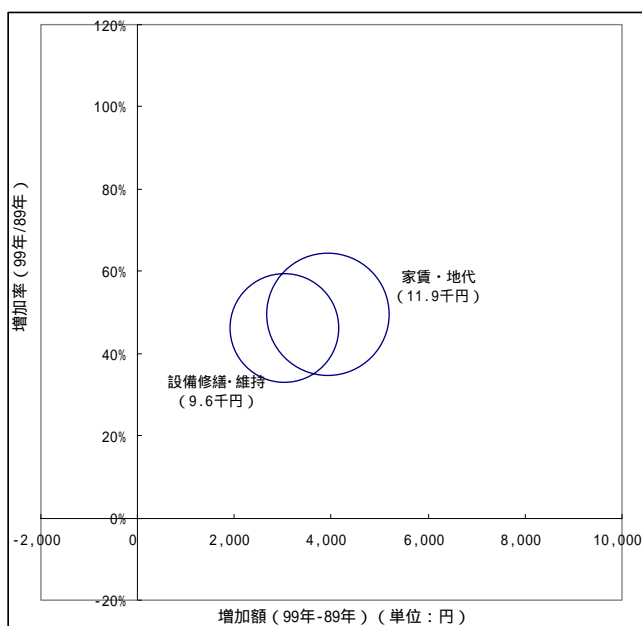
(2)住居

全国と岐阜県との比較

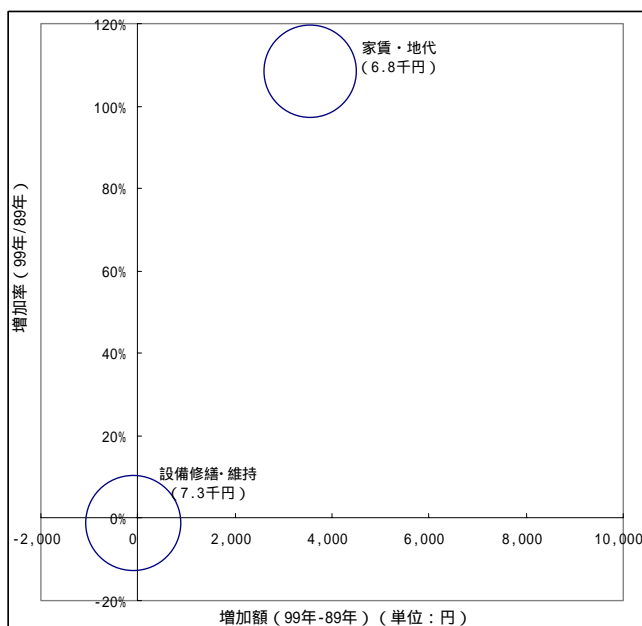
- ・ 岐阜県では、「家賃・地代」の増加額が全国とほぼ同様の4,000円となっている。(なお、岐阜県は支出額が全国と比べて相対的に少ないので、増加率が高くなっている。)
- ・ 一方、住宅リフォームなどの「設備修繕・維持」への支出は全国で約3,000円増であるが、岐阜県では変化がなく、全国と比べても支出額そのものが少ない。

図表:「住宅」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

<全国>



<岐阜県>

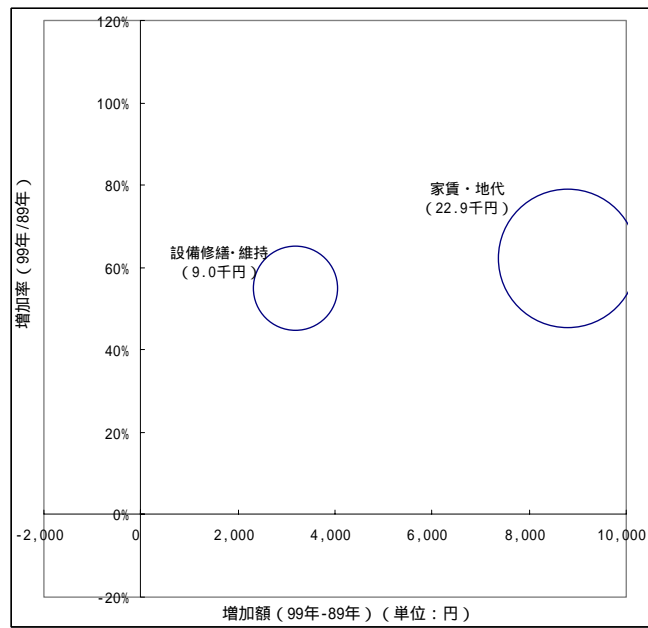


大都市と岐阜県との比較

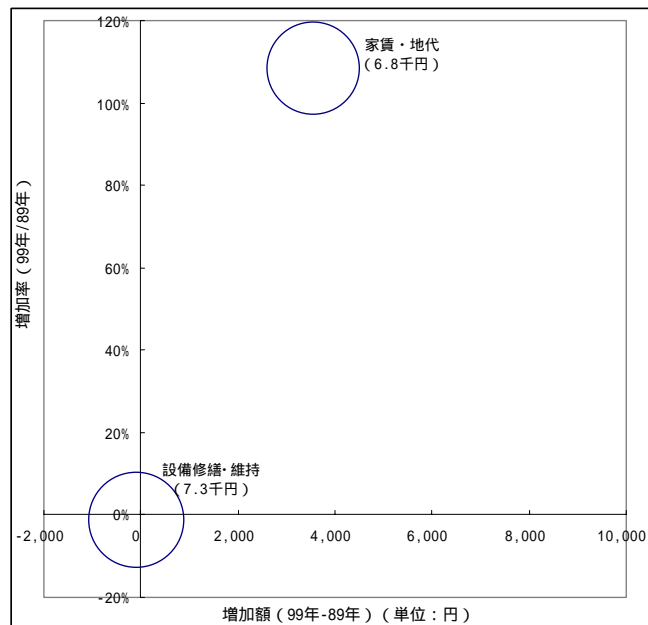
- ・ 大都市では「家賃・地代」の支出額が非常に高く、また増加額も約9,000円と高い。
- ・ 大都市の「設備修繕・維持」は全国と同様の増加額・増加率である。

図表:「住宅」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

<大都市>



<再掲:岐阜県>



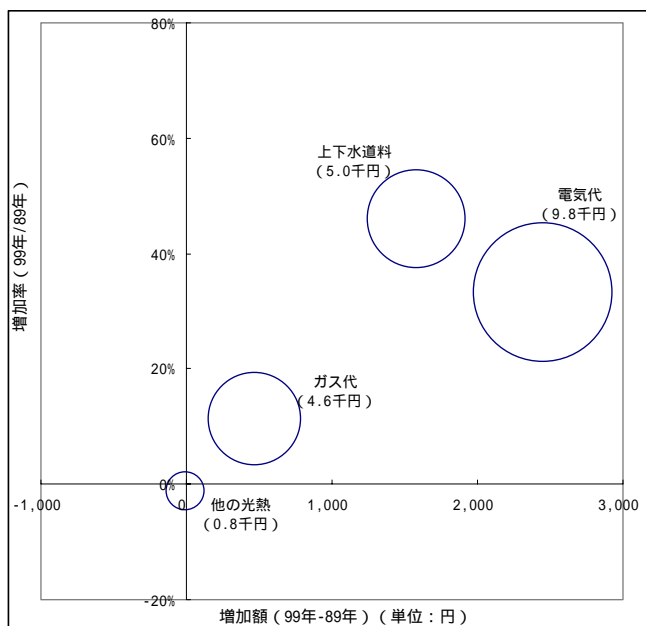
(3) 光熱・水道

全国と岐阜県との比較

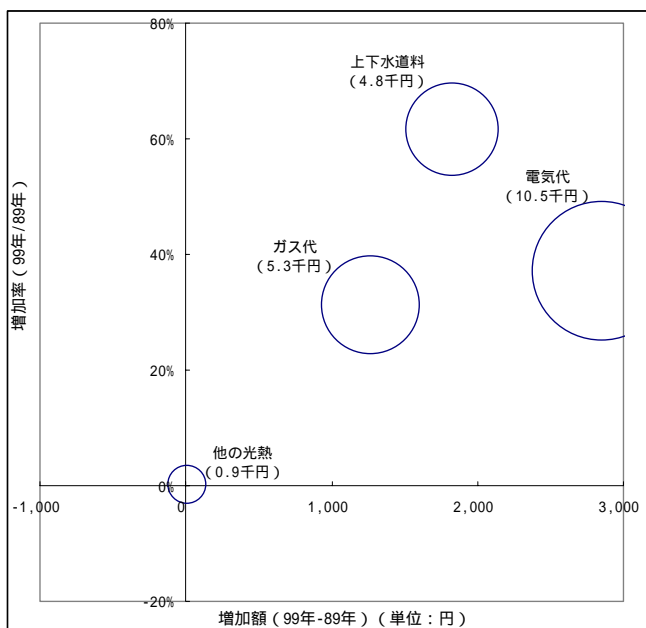
- ・ 全国・岐阜県とも各費目の支出額はほぼ同額である。
- ・ また、増加額・増加率は岐阜県において「ガス代」が高いが、その他はほぼ同様となっている。

図表:「光熱・水道」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 全国 >



< 岐阜県 >

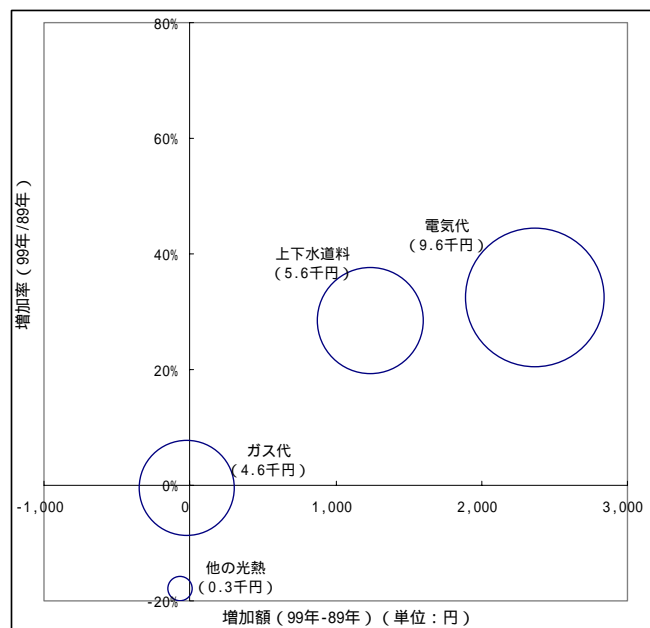


大都市と岐阜県との比較

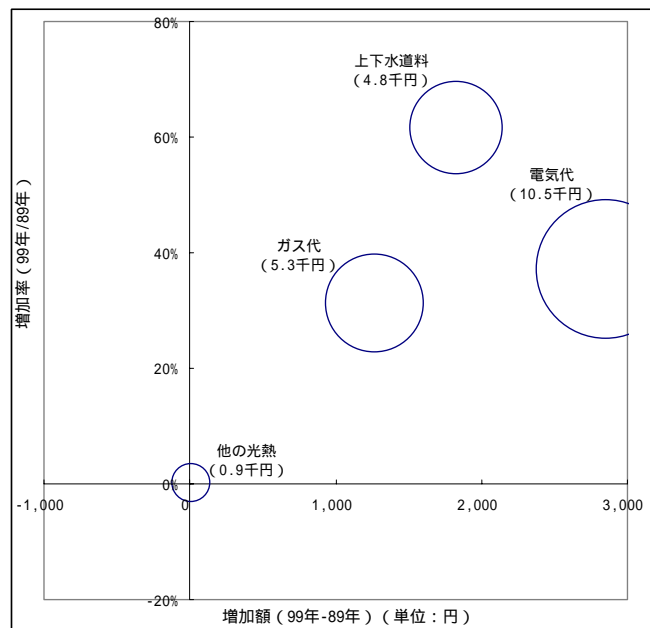
- ・ 各費目間の相対的な支出額は、大都市の「上下水道料」がやや高い物の、その他はほぼ同じである。
- ・ しかし、1989年から1999年の増加額・増加率は「電気代」「上下水道代」「ガス代」とも大都市よりも岐阜県の方が高い。

図表:「光熱・水道」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >



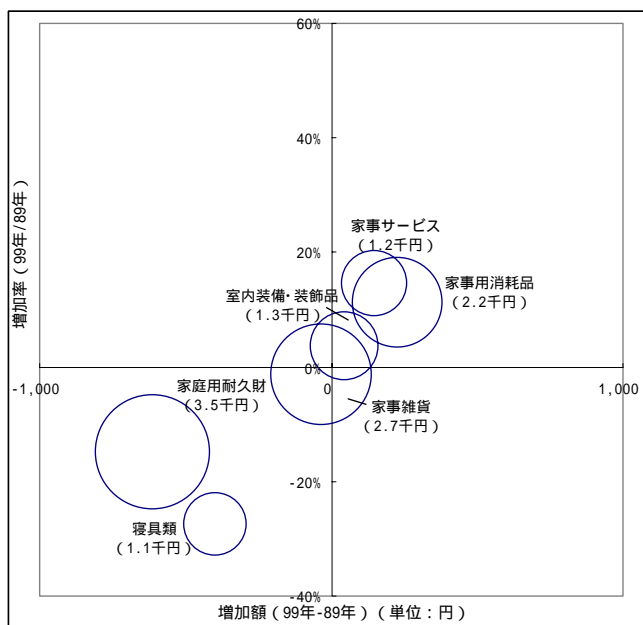
(4)家具・家事用品

全国と岐阜県との比較

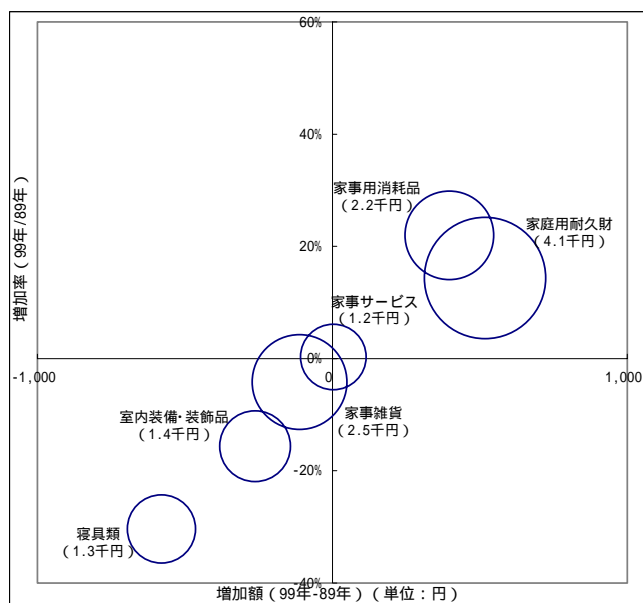
- 各費目の1999年の支出額を見ると「家庭用耐久財（家事用耐久財、冷暖房器具等）」は、全国と比べて岐阜県が約600円高い。また、「家庭用耐久財」は増加額でもても岐阜県で堅調に伸びている。「家庭用耐久財」に関しては次々頁のとおり、細目ベースで見ても増加している品目が多く、総じて伸びている。
- 一方、「寝具類」は全国と同様に減少幅が多い。

図表：「家具・家事用品」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 全国 >



< 岐阜県 >

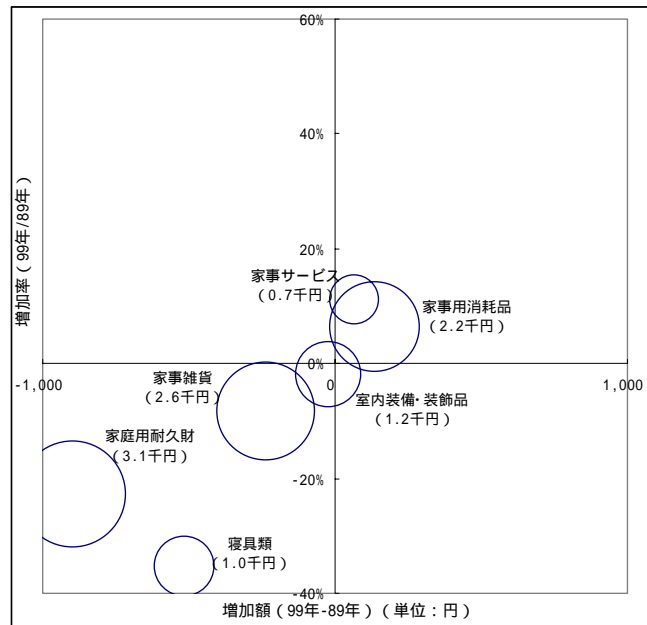


大都市と岐阜県との比較

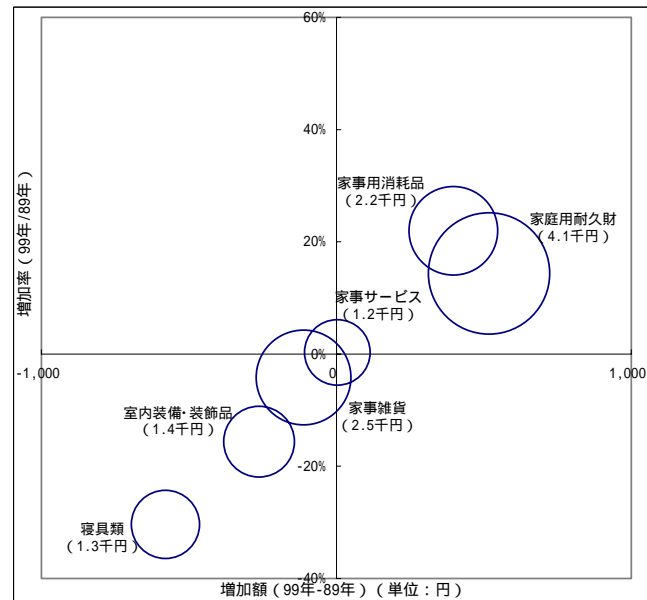
- ・ 岐阜県で支出額が多く堅調な伸びを示している「家庭用耐久財」は、大都市で大きく減少している。
- ・ 「寝具類」や「家事雑貨」は岐阜県と同様に低下している。

図表：「家具・家事用品」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >



<参考>

- ・ 下表は家庭用耐久財の細目であるが、1989年から1999年の増加額を見ると、岐阜県では計16費目中11費目（末端の細目のみ）において全国・大都市よりも増加幅が大きくなっており、総じて堅調な伸びを示している。
- ・ 特に格差が大きいものは中分類レベルでの「家事用耐久財」「一般家具」で、これらは全国・大都市で1989年から1999年で減少しているが、岐阜県では増加している。
- ・ また、中分類レベルの「冷暖房用器具」は岐阜県・全国・大都市とも1989年から1999年にかけて減少しているが、岐阜県は全国・大都市に比べて減少幅が小さく、これらの動向により、「家庭用耐久財」の合計値の増加額が、全国・大都市よりも高くなっている。

図表：家庭用耐久財の内訳費目（細目）

	1989年の消費支出額			1999年の消費支出額			増加額(1999年 - 1989年)			増加率(1999年/1989年)		
	岐阜県	全国	大都市	岐阜県	全国	大都市	岐阜県	全国	大都市	岐阜県	全国	大都市
家庭用耐久財	3,609	4,144	3,951	4,127	3,530	3,052	518	-614	-899	14.4%	-14.8%	-22.8%
家事用耐久財	1,488	1,754	1,756	1,835	1,731	1,565	347	-23	-191	23.3%	-1.3%	-10.9%
電子レンジ	123	139	108	153	101	119	30	-38	11	24.4%	-27.3%	10.2%
炊事用電気器具	192	253	273	358	286	261	166	33	-12	86.5%	13.0%	-4.4%
炊事用ガス器具	135	245	243	136	178	210	1	-67	-33	0.7%	-27.3%	-13.6%
電気冷蔵庫	384	422	456	584	503	387	200	81	-69	52.1%	19.2%	-15.1%
電気掃除機	152	166	211	134	183	200	-18	17	-11	-11.8%	10.2%	-5.2%
電気洗濯機・衣類乾燥機	97	225	185	198	234	193	101	9	8	104.1%	4.0%	4.3%
ミシン	36	113	120	61	83	71	25	-30	-49	69.4%	-26.5%	-40.8%
他の家事用耐久財	369	191	160	209	164	123	-160	-27	-37	-43.4%	-14.1%	-23.1%
冷暖房用器具	1,102	1,218	1,146	897	882	710	-205	-336	-436	-18.6%	-27.6%	-38.0%
エアコン	125	252	279	209	265	232	84	13	-47	67.2%	5.2%	-16.8%
ストーブ・温風ヒーター	399	503	456	313	343	290	-86	-160	-166	-21.6%	-31.8%	-36.4%
電気こたつ	287	173	117	118	68	38	-169	-105	-79	-58.9%	-60.7%	-67.5%
他の冷暖房用器具	25	59	72	257	206	150	232	147	78	928.0%	249.2%	108.3%
一般家具	1,018	1,172	1,048	1,395	917	777	377	-255	-271	37.0%	-21.8%	-25.9%
たんず	247	468	328	519	264	201	272	-204	-127	110.1%	-43.6%	-38.7%
食卓セット	225	173	203	148	124	125	-77	-49	-78	-34.2%	-28.3%	-38.4%
食器戸棚	360	138	101	170	97	49	-190	-41	-52	-52.8%	-29.7%	-51.5%
他の家具	163	292	283	558	432	402	395	140	119	242.3%	47.9%	42.0%

*** : 全国・大都市よりも増加幅が大きい費目
 ** : 全国・大都市よりも減少幅が小さい費目

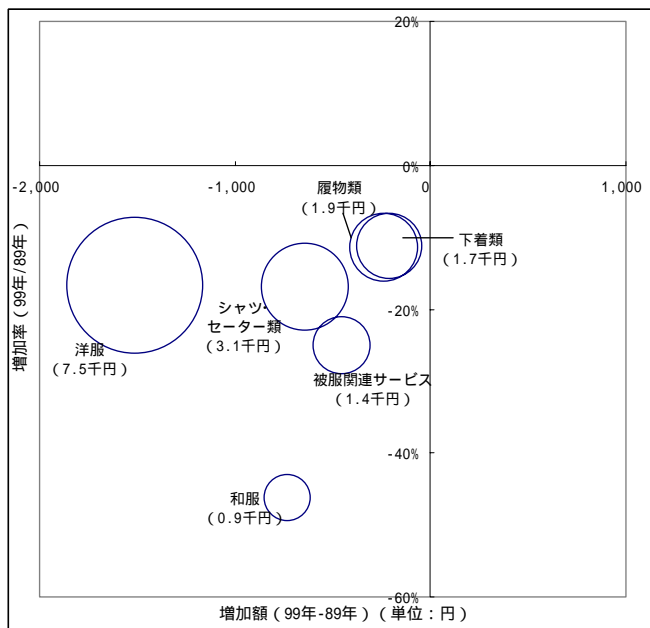
(5) 被服及び履物

全国と岐阜県との比較

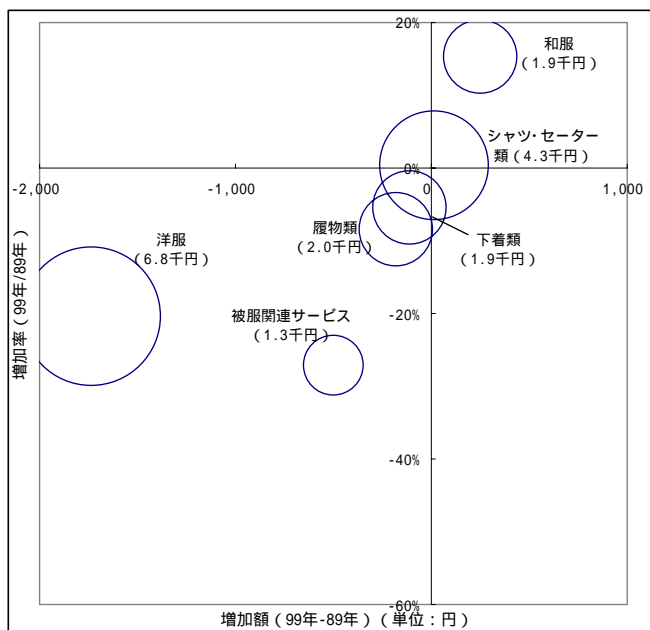
- ・ 全国では全費目が減少しており、岐阜県でも「和服」「シャツ・セーター」以外は落ち込んでいる。
- ・ 特に「洋服」や仕立て代やクリーニング代が含まれる「被服関連サービス」の下落幅が非常に大きい。

図表:「被服及び履物」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 全国 >



< 岐阜県 >

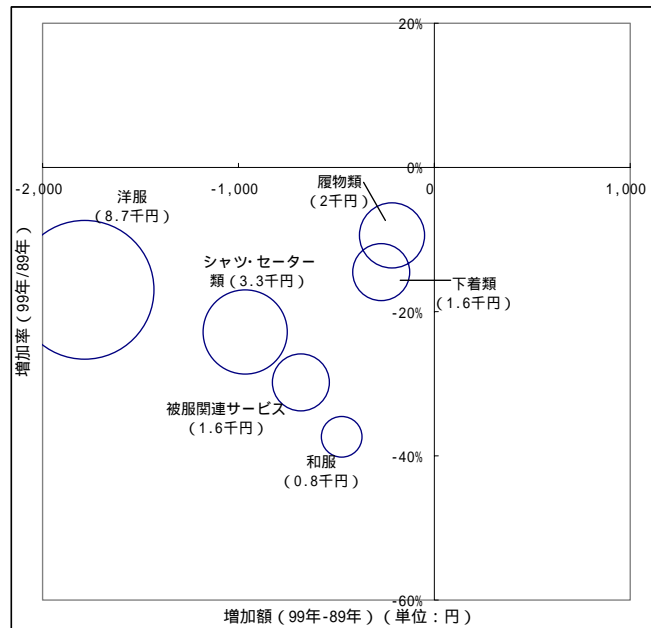


大都市と岐阜県との比較

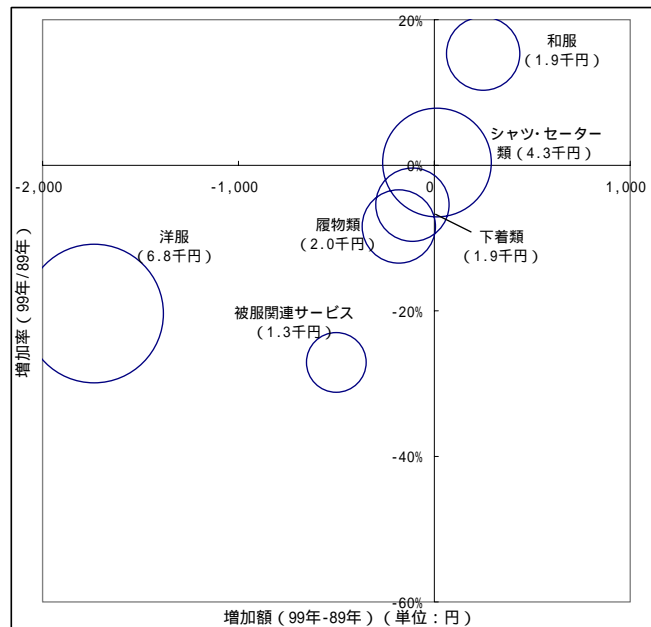
- ・ 全国と同様に大都市でも全ての費目が減少している。
- ・ そのなかでも、「洋服」「被服関連サービス」は岐阜県と同様に下落幅が大きい。

図表:「被服及び履物」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >



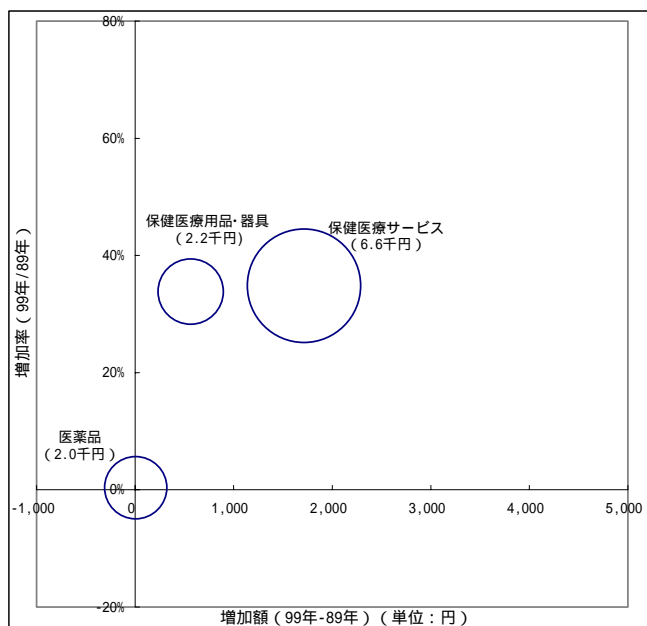
(6) 保健医療

全国と岐阜県との比較

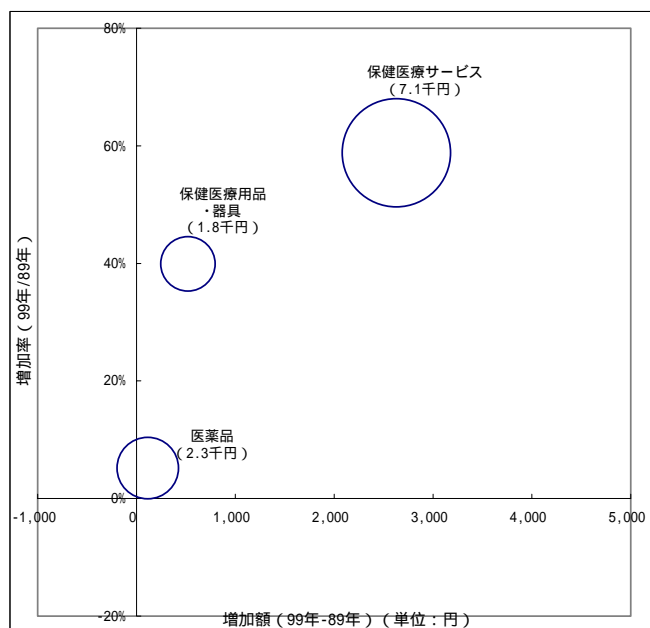
- ・ 「保健医療サービス」の支出額は全国よりも岐阜県が約500円高い。
- ・ 1989年と1999年の増加額・増加率では、「医薬品」以外は全国・岐阜県においてすべて上昇しており、特に支出額の大きい「保健医療サービス」が伸びている。

図表: 「保健医療」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 全国 >



< 岐阜県 >

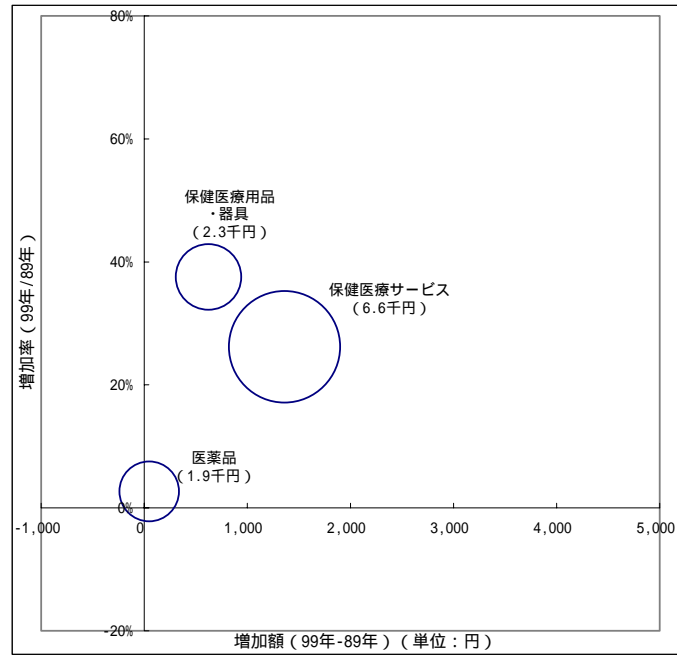


大都市と岐阜県との比較

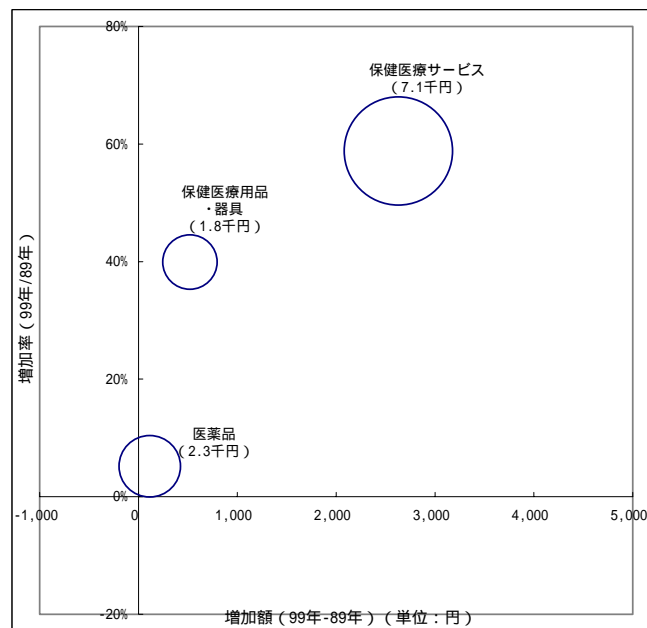
- ・ 大都市に比べて、岐阜県は「保健医療サービス」が約 500 円上回っている。
- ・ 大都市では、全国・岐阜県と同様に「医薬品」以外の全ての費目が増加している。

図表：「保健医療」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >



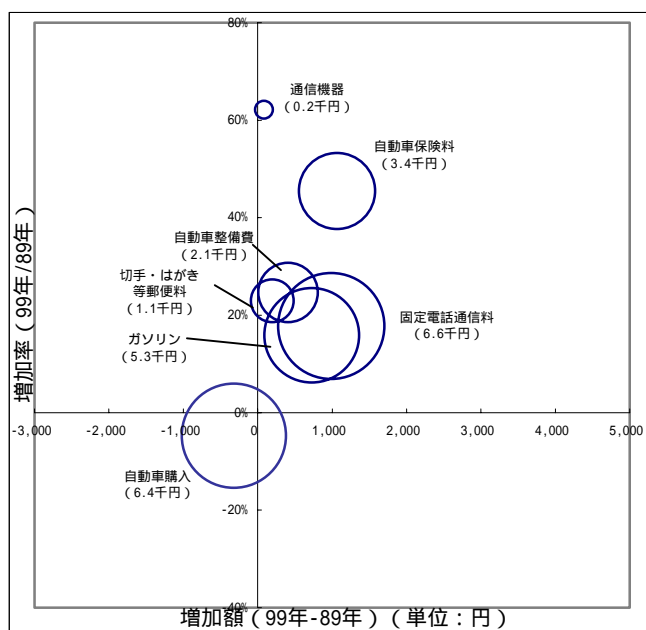
(7)交通・通信

全国と岐阜県との比較

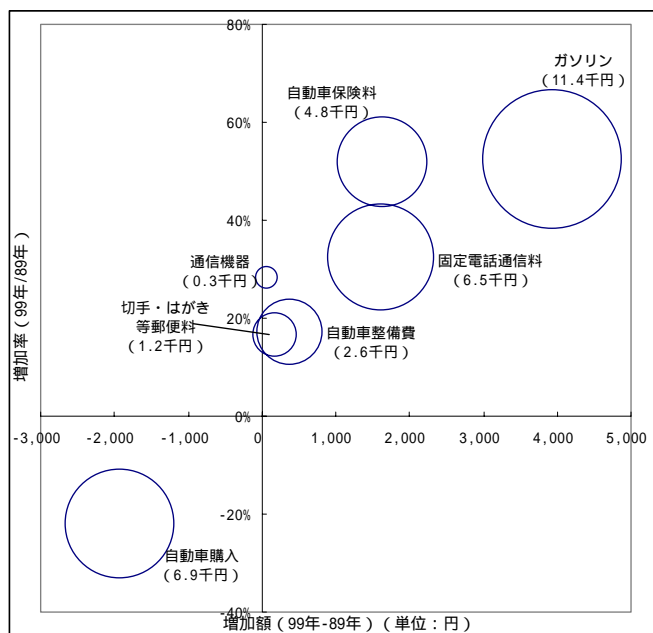
- ・ 全国に比べて岐阜県では自動車保有率の高さから、「自動車購入費(全国比+約500円)」の他、特に自動車周りのメンテナンスにかかる「ガソリン(+約6,100円)」「自動車保険料(+約1,400円)」「自動車整備費(+約500円)」が軒並み高い。
- ・ また、「自動車購入費」が減少する一方で、それ以外の自動車メンテナンス費が増加しており、全国と岐阜県で共通している。
- ・ 一方、通信関係では「固定電話通信料」「通信機器」とも堅調に伸びている。

図表:「交通・通信」での増加額・増加率(89年~99年の変化)

<全国>



<岐阜県>

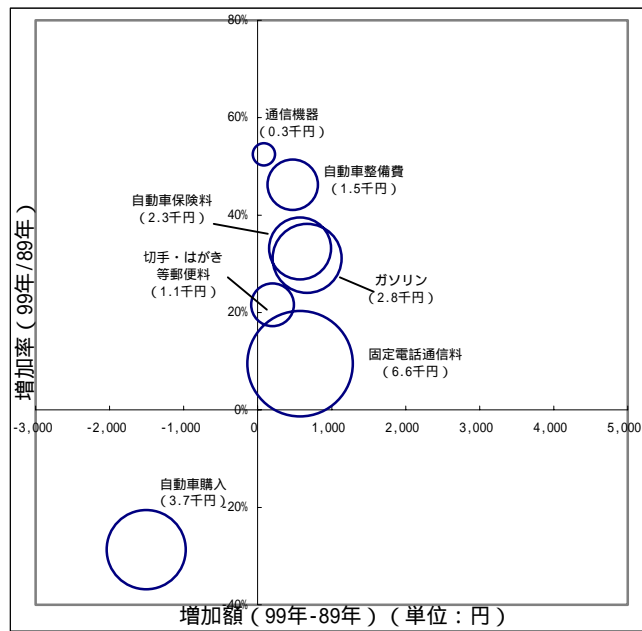


大都市と岐阜県との比較

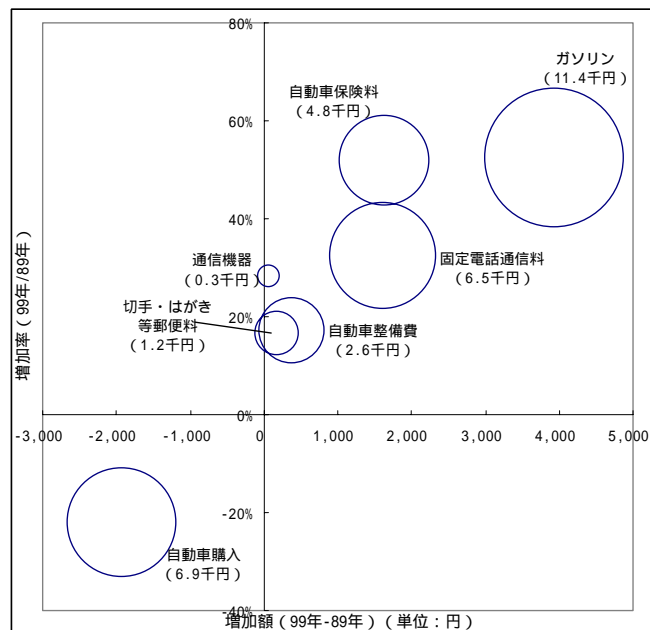
- ・ 岐阜県は自動車普及率が大都市よりも高いため、自動車関連費目は総じて支出額が多い。
- ・ 大都市でも「自動車整備費」「自動車保険料」などが増加している一方で、「自動車購入」は落ち込んでいる。
- ・ 通信関係でも同様に「固定電話通信料」「通信機器」が堅調に伸びている。

図表:「交通・通信」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >



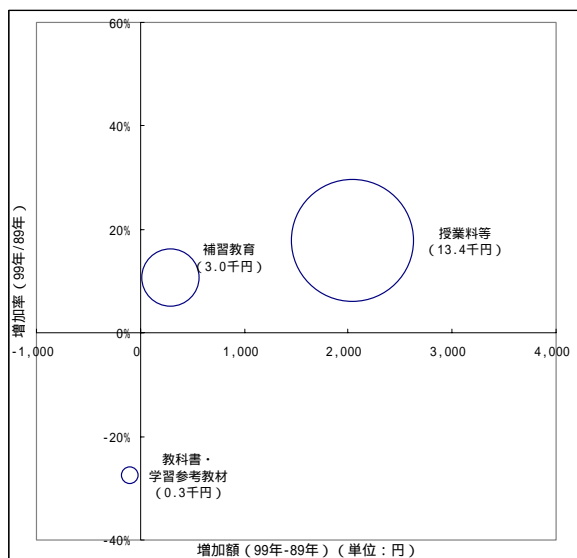
(8)教育

全国と岐阜県との比較

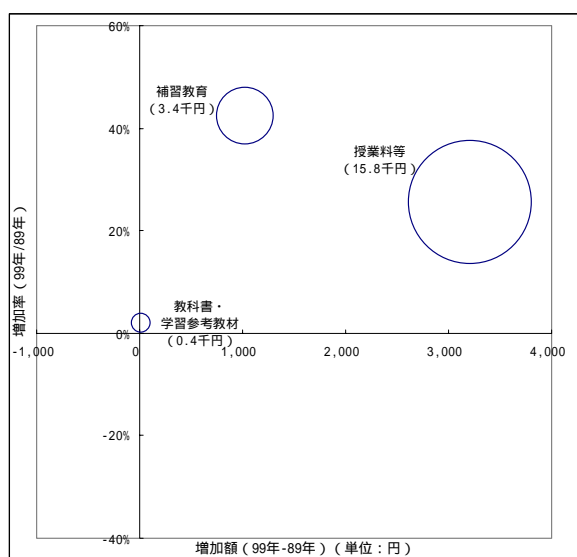
- ・ 全ての費目とも、岐阜県は全国の支出額を上回っている。
- ・ 特に、「授業料等（幼稚園、小中学校、高校、大学等）」は全国より約2,400円高い。
- ・ なお、次頁のとおり岐阜県は全国に比べて「1世帯あたりの在学者数」が多く、さらに「高校卒業者の大学進学率」も全国平均を上回っているため、全体的に教育費用への支出が多いものと見られる。
- ・ 1989年から1999年の支出額の変化を見ると、全国で「教科書・学習参考教材」の支出額が若干減少しているが、その他は増加している。岐阜県でも同様に「授業料等」の支出額が大きく上昇している。

図表:「教育」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

<全国>



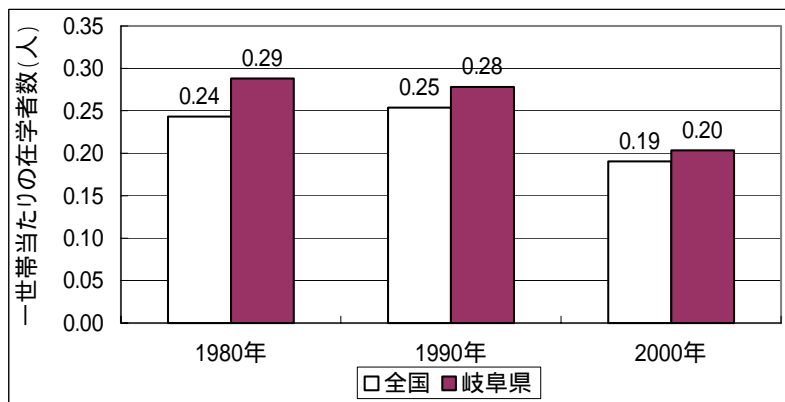
<岐阜県>



<参考>

1世帯当たりの在学者数

図表：1世帯当たりの在学者数

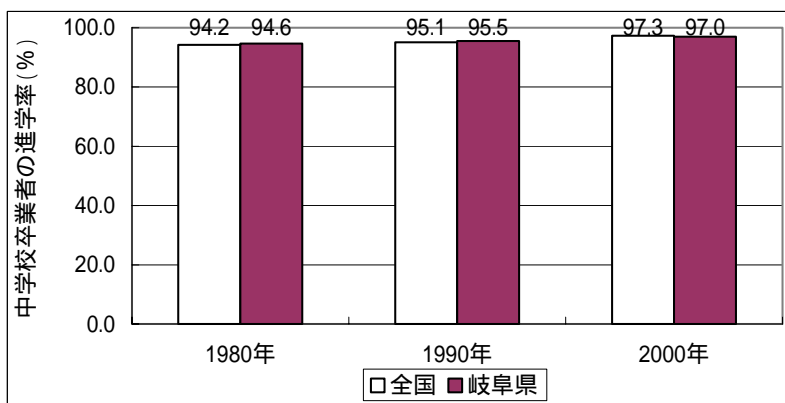


資料：総務省「国勢調査」

進学率

中学校卒業者の高校・専修学校進学率

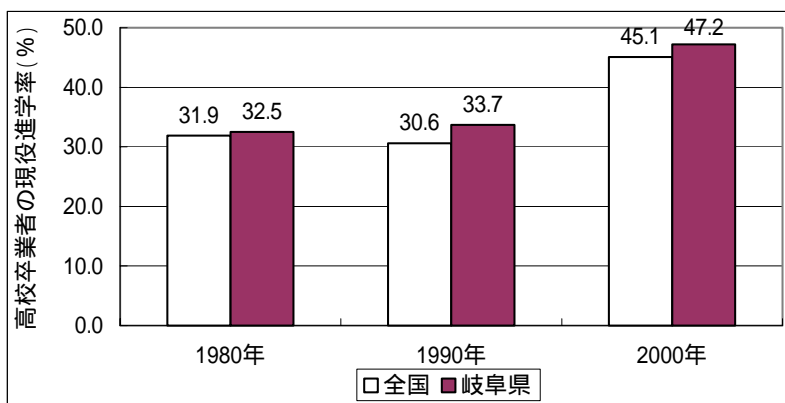
図表：中学校卒業者の進学率



資料：文部省「学校基本調査」

高校卒業者の大学進学率

図表：高校卒業者の現役大学進学率



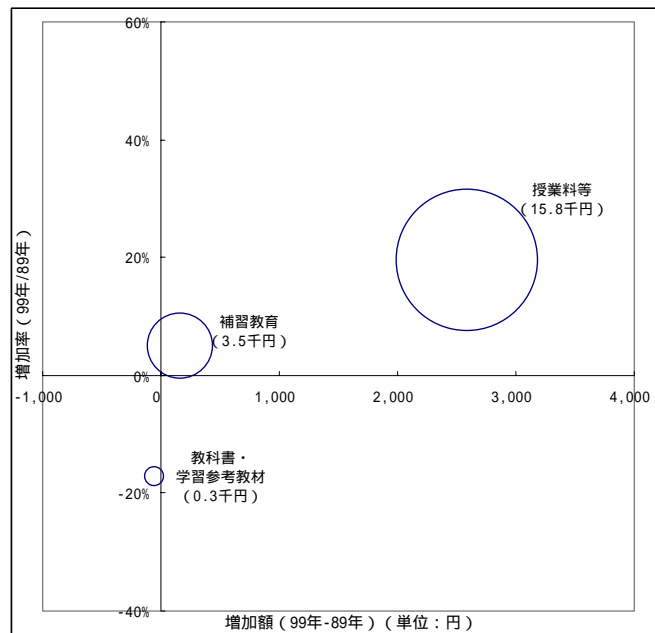
資料：文部省「学校基本調査」

大都市と岐阜県との比較

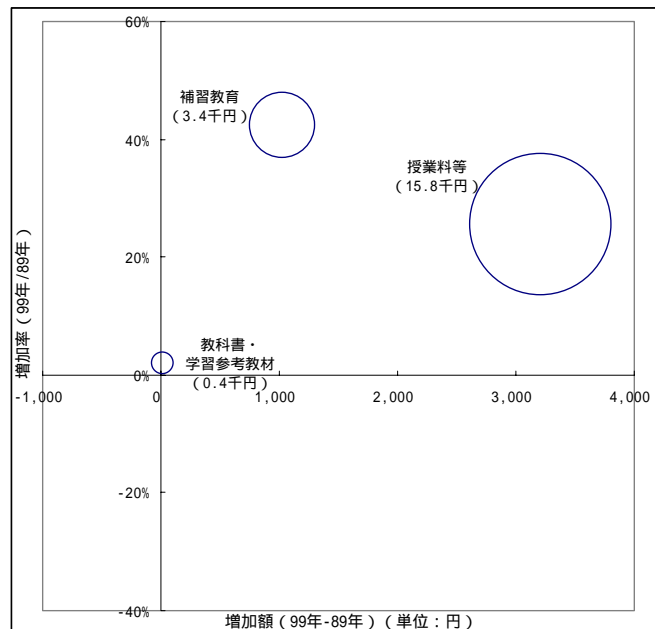
- ・ 岐阜県の各費目の支出額は、全国平均よりも大都市の平均に近いものとなっている。
- ・ 大都市では全国と同様に「教科書・学習参考教材」が減少している一方で、「補習教育」は微増、「授業料等」は大幅に増加している。

図表:「教育」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

<大都市>



<再掲:岐阜県>



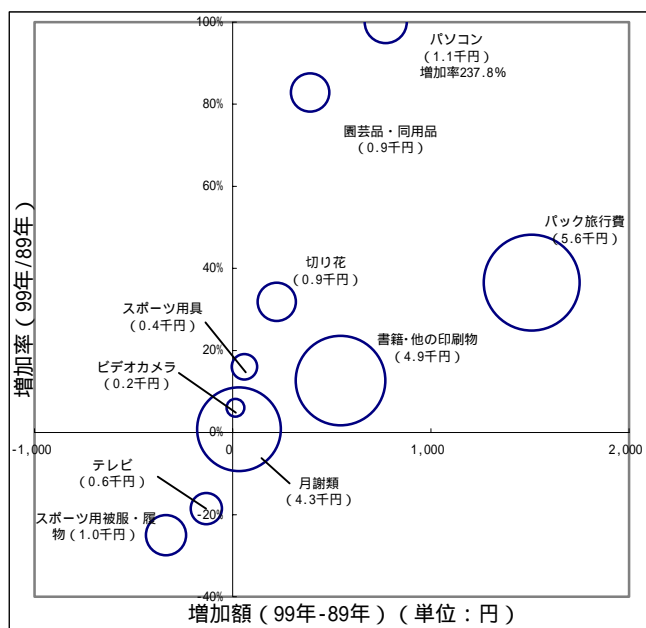
(9) 教養・娯楽

全国と岐阜県との比較

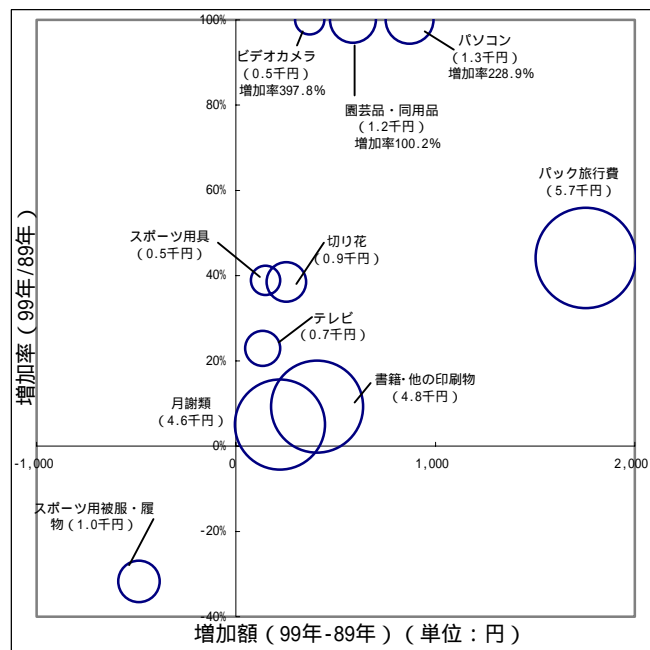
- ・ パソコン、園芸品・同用品、パック旅行費等、岐阜県は全国よりも支出額が高い費目が比較的多い。
- ・ なお、全国・岐阜県とも、IT商品であるパソコン、癒し系商品である園芸品・同用品、パック旅行費等は1989年からの伸びが大きい。

図表:「教養・娯楽」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 全国 >



< 岐阜県 >

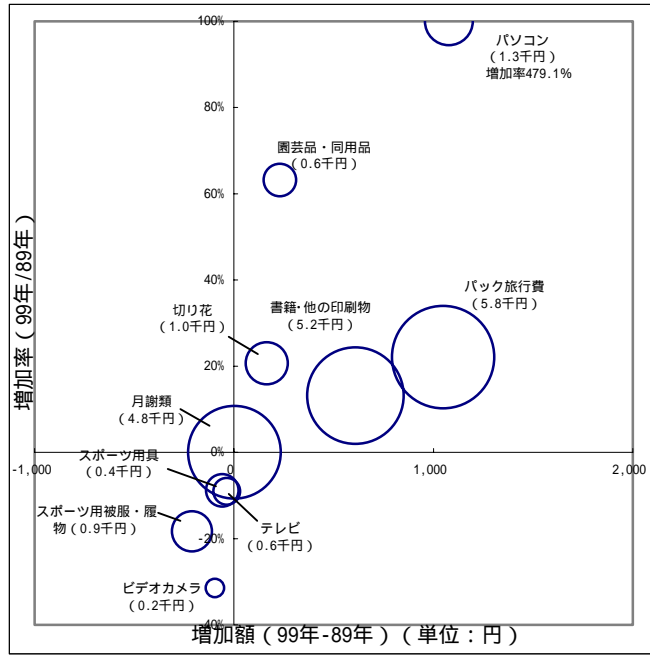


大都市と岐阜県との比較

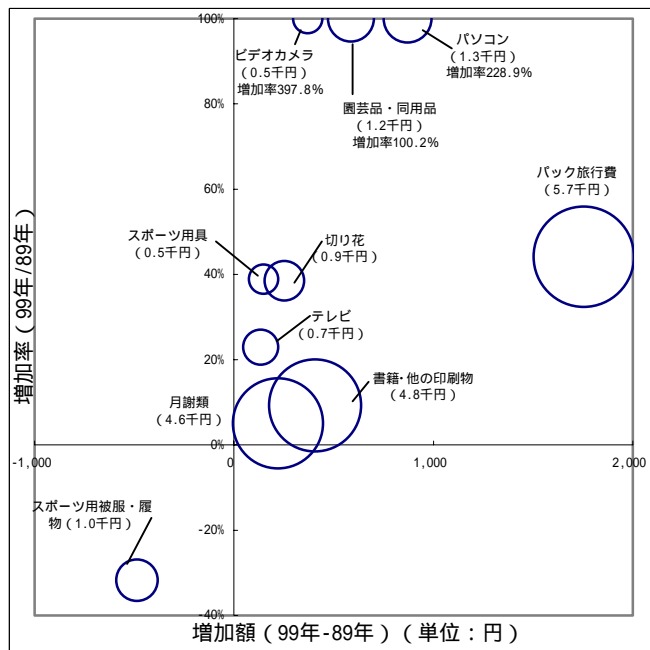
- ・ 全般的に、大都市よりも岐阜県の方が各費目の伸びが好調。
- ・ 岐阜県のパソコンの支出額は大都市とほぼ同額。
- ・ パック旅行費の増加額・増加率は、岐阜県が大都市を上回る。

図表：「教養・娯楽」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >



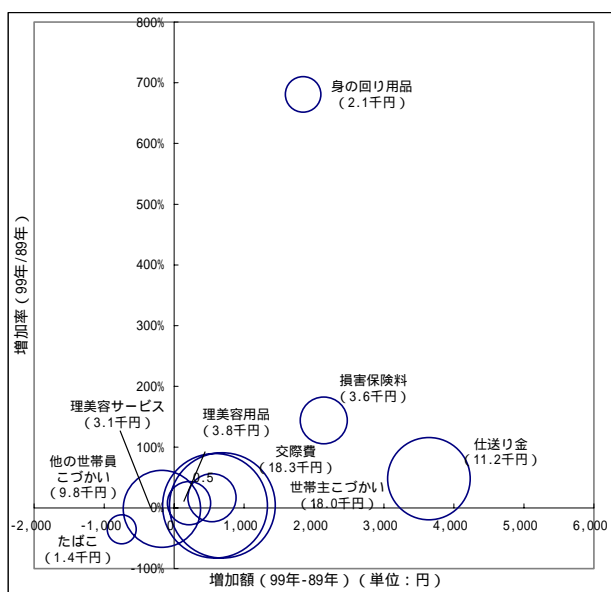
(10) その他消費支出

全国と岐阜県との比較

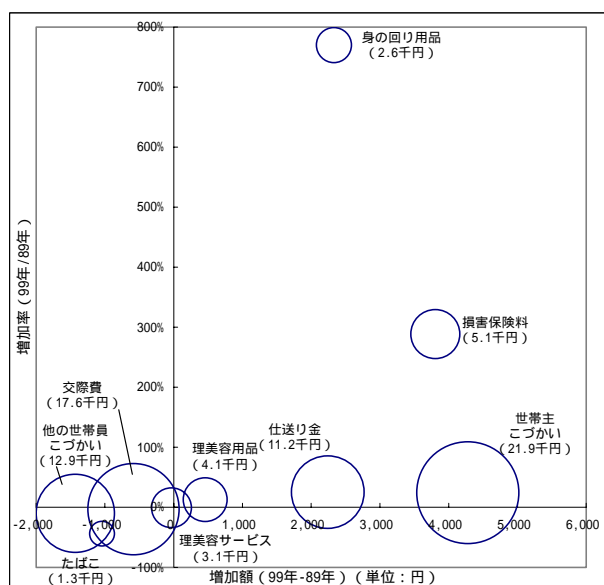
- 各費目の支出額で全国平均に比べて岐阜県で高いのは、「世帯主こづかい(全国比約+3,900円)」、「他の世帯員こづかい(約+3,100円)」である。なお、他の世帯員こづかいが多いのは「全国平均よりも1世帯当たりの人数が多いため」であることと見られる。
- また、1989年と1999年の変化を見ると、岐阜県では全国平均よりも「世帯主こづかい」の増加幅が大きい、「他の世帯員こづかい」が全国平均以上に減少している。
- 一方、たばこの販売価格が上昇しているなかで、全国と共通して「たばこ」が減少しており、喫煙率の低下が浮き彫りになっている。

図表: 「その他の消費支出」での増加額・増加率(89年~99年の変化)

< 全国 >



< 岐阜県 >

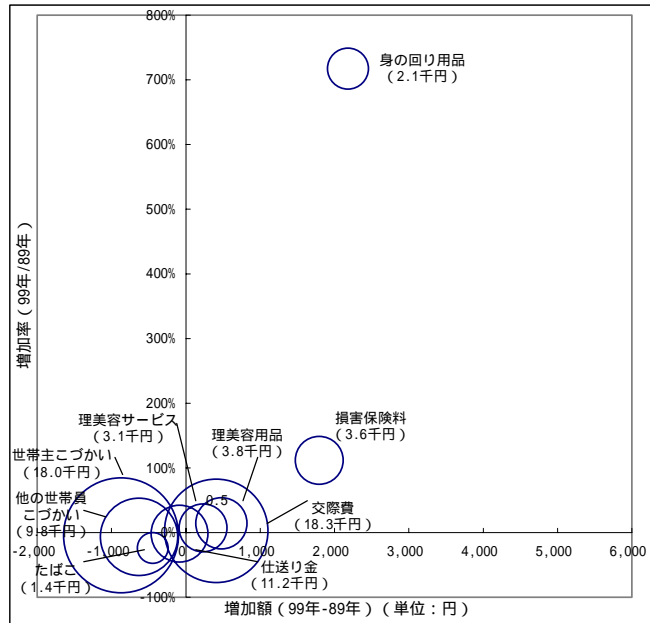


大都市と岐阜県との比較

- ・ 全国及び岐阜県で増加している「世帯主こづかい」は、大都市で減少しており、家計の厳しさが浮き彫りになっている。
- ・ なお、「理美容サービス」「理美容用品」の支出額及び増加傾向は大都市とそれほど大きく変わらない。

図表: 「その他の消費支出」での増加額・増加率(89年～99年の変化)

< 大都市 >



< 再掲: 岐阜県 >

